

第 197 回
定例探鳥会

日時：2003 年 5 月 11 日 (日) 天候：曇り
コース：高来神社 高麗山 浅間山

今日の感激は大堂でのサンショウクイです。以前は、以前といってもかなり前ですが、5月にサンショウクイはまれに観察されることはあったのですが、最近ほとんど見られない鳥になっていました。

大堂の手前でも何人かはサンショウクイの声を聞いていて珍しいねと話していた矢先に、大堂の上空にヒリン、ヒリンという鳴き声とともに姿を現してくれ、かなりの参加者が見ることができました。久しぶりの登場でした。

八俣山ではエナガの群れ20羽以上が見られ、ほとんどは幼鳥で1巣で最大12羽としても2家族の幼鳥が群れを作っていたのだろうか？ちょっと面白い群れでした。

スズメもこの繁殖時期に森の中に入ってくるのですが、やはり今回も良く見られました。ヤブサメ、オオルリの声も聞こえ、少し遅れてきた参加者がアオバトの声を聞くなど夏鳥たちもしっかりやって来たり、留鳥たちも繁殖に忙しくと様相もすっかり初夏の風景です。

繁殖期の探鳥の注意は、鳥たちの繁殖を邪魔したりストレスを与えないようにすることです。もし鳥が警戒音を出しながら周辺から立ち去らない場合は近くで営業している可能性がありますから、すぐにその場所を立ち去るようにしましょう。やさしくね！

参加者		参加人数 31 名 (敬称略)		
1. 木田 ハマ	2. 加藤 卓也	3. 福田 適	4. 下倉 紘一	5. 鈴木 逸子
6. 山田 文則	7. 佐藤 忠史	8. 服部 寛之	9. 国友 昭男	10. 吉尾 孝
11. 岩崎 泰	12. 岩崎 秀美	13. 小野 肇	14. 松下 弓子	15. 別所 三郎
16. 片倉 暹	17. 伊藤 武雄	18. 紺 龍彦	19. 清水 哲子	20. 片倉 義人
21. 石原 遼	22. 南 博	23. 沢田 興三	24. 大坂 英樹	25. 大坂 聖子
26. (田端 裕)	27. (西ヶ谷修一)	28. (岩佐 昌夫)	29. (内山規矩雄)	30. (金子 典芳)
31. (斎藤常實)				

見聞きした鳥		種類数 25 種 (ドバトを含む)		
1. トビ	2. コジュケイ	3. キジバト	4. アオバト	5. ドバト
6. ヒメアマツバメ	7. アオゲラ	8. コゲラ	9. ツバメ	10. イワツバメ
11. ヒヨドリ	12. サンショウクイ	13. ヤブサメ	14. ウグイス	15. キビタキ
16. オオルリ	17. エナガ	18. ヤマガラ	19. シジュウカラ	20. メジロ
21. カワラヒワ	22. スズメ	23. オナガ	24. ハシボソガラス	25. ハシブトガラス

市民探鳥会レポート

5月18日(日)に、第46回市民探鳥会(吉沢・鷹取山自然観察会)が行われました。前日夜の天気予報では降水確率70%、当日朝は50%。手違いで湘南新聞には案内記事が掲載されませんでした。そのために参加者は少ないだろうと予想していましたが、40名もの人が集まってくれました。顔なじみの方が多くなか、数名の初めての参加者も来ていただきました。鳥を初めとした自然に関心を持つ人を広げていこうという活動が、徐々にですが実を結んできていることを感じました。今回も福田さんにご協力をいただき『探鳥・探蝶会』ということになりました。キセキレイの若鳥が道の上に張り出した枝に止まりスマートな姿をじっくりと見せてくれました。オオルリ、キビタキ、サンコウチョウ、クロツグミ、ホトギスの夏鳥たちが、姿はなかなか見ることができませんでしたが、きれいなさえずりを聞かせてくれました。気温が低かったために、蝶は観察された種類・数が少なかったようです。至る所にいろいろな草花が咲いており、植物観察会のような様相を呈する場面もありました。気温が低く、ときどき霧雨が降る天気でしたが、幸いに傘をささずに歩ける程度で、鳥・蝶・花を楽しむことができました。

観察された鳥：33種

トビ、コジュケイ、キジバト、アオバト、ドバト、ホトギス、ヒメアマツバメ、カワセミ、アオゲラ、コゲラ、ツバメ、イワツバメ、キセキレイ、ハクセキレイ、ヒヨドリ、クロツグミ、ヤブサメ、ウグイス、キビタキ、オオルリ、サンコウチョウ、エナガ、ヤマガラ、シジュウカラ、メジロ、ホオジロ、カワラヒワ、スズメ、ムクドリ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、ガビチョウ、キンケイ

観察された蝶：14種

ジャコウアゲハ(、)、アオスジアゲハ、モンキアゲハ、クロアゲハ、ナガサキアゲハ、ヤマトシジミ、コムシジ、ルリタテハ(幼)、アカタテハ(幼)、ヒメウラナミジャノメ、クロヒカゲ、サトキマダラヒカゲ、コジャノメ、ダイミョウセセリ

船上探鳥会レポート

今年も船の上から鳥を見ようという船上探鳥会が5月28日(水)に行われました。参加された山田さんからレポートをいただきましたので、紹介いたします。

朝9時に平塚の須賀港(新港)を出発し、相模湾を時計回りに、南に10km、西に20kmくらいの楕円を描くようにして一周し、12時頃に須賀港に戻るコースです。天候は、昨夜から急に晴れてきて、陸地には9時頃には雲が湧いてきましたが、11時頃にはほとんどなくなり、絶好のクルージング日和となりました。オオミズナギドリが先ず目につきました。船が進むにつれて第一集団300羽、第二集団100羽、第三集団150羽が観察され、合計500羽でした。昨年はミズナギドリが3,000~5,000羽も集まっていますが、これは相模湾に大量のイルカの群れが入っており、これによって小魚の群れが方方で現れ、あちらこちらで鳥山のような現象が起きていたためと考えられているようです。今年はこのようなことが起きていなかったのでしょうか。他にはハシボソミズナギドリ、カワウ、アカエリヒレアシギ6羽(4羽、流れ藻の上で餌を探しており、船が近づいても逃げない)、アジサシ、コアジサシ、ウミスズメ(夏羽)が見られました。魚の方は、港の中にメジナが20匹ほど泳いでいました。大きくなると高級魚として扱われます。ツクシトビウオもいました。トビウオは約20種ほどいるそうですが、飛んでいる姿では判別できないようです。甲イカが浮いていました。

照ヶ崎を海上から写真に撮りました。新しいアオバトの本に載せられればいいのですが…。

映画『WATARIDORI』平塚でも上映

4月号で紹介した鳥好きの人たちの中で話題の映画『WATARIDORI』が平塚でも上映されることになりました。銀座、新宿、川崎へ出かけなくても地元で見ることができます。みなさんお揃いでご鑑賞ください。上映期間が2週間と短いので、興味のある方は見逃さないようにご注意ください。

上映館：シネプレックス8平塚(オリンピックシティ内)

上映期間：6月7日(土)～6月20日(金) 2週間限定上映

時間：12:15～14:05 16:50～18:40

また、上映を記念して館内で野鳥のペーパークラフトが販売されます。映画鑑賞のお帰りにご覧になってください。

白鳥 ¥2,800 : A4・32ページ (飛翔、離陸・滑走、羽ばたきの3ポーズから1ポーズを選べる)
日本の野鳥 ¥2,000 : A4・30ページ (7種類の野鳥を実物大のペーパーモデルアートで再現)

なるほど・ザ・野鳥 (No.10)

野鳥たちの不思議な行動や生態のおもしろい話をインターネットなどから集めています。それらの中から一つか二つずつを紙面に余裕があるときにこのコーナーで紹介していきます。

(12) 海の水も結構イケますよ！ - 海鳥の水分補給

一年を通じて海上で生活する海鳥は飲み水をどうしているのでしょうか。

ミズナギドリ仲間やアオバトの仲間のように海上が主な生活の場となっている鳥は海上生活に適応した特殊な器官を発達させてきましたが、そのひとつに塩腺と呼ばれる器官があります。これは眼の上部付近にあり、海水中の塩分を濾過してくちばしの上部の鼻孔から排出します。だから海鳥類は飲み水として海水を利用しますが、塩腺の機能によって海水を濾過し、真水だけを体内に取り入れることができるのです。

この高度な塩分濾過作用は、シュミット・ニールセンによって1959年にその生理的な働きが研究されました。塩腺はミズナギドリ目の鳥や海岸または海棲のカモやカモメ、ペンギンなどのいわゆる海鳥で発達しています。

同じ種の鳥でも棲む環境によって、塩腺の発達には差があります。

【お知らせ】

第47回 市民探鳥会 - アオバト観察会 -

アオバトの季節が訪れ、大磯の照ヶ崎海岸の岩場には海水を飲みに来る群れが見られるようになってきました。恒例のアオバト観察会を下記の要領で照ヶ崎海岸で行います。夏の早朝、気持ちのいい海岸で美しいアオバトを観察しませんか？

開催日：7月27日(日) 雨天中止

場所：大磯町・照ヶ先海岸 (大磯港の西側、プール脇の防波堤の外側)

時間：午前5時頃から9時頃まで

時間内はこまたんメンバーが望遠鏡を設置して照ヶ崎海岸に待機しています。都合のよい時間に自由にきてください。

連絡先：岩佐 昌夫 0463-55-6142 内山 規矩雄 0463-33-4322 金子 典芳 0463-32-5583

鳥報

アオバト情報

先月号で照ヶ崎のアオバト飛来の初認を4月19日(土)と書きましたが、4月17日(木)に訂正します。地元の方が1羽を観察しました。照ヶ崎へのアオバトの飛来は徐々に増えてきています。20~30羽位の群れが普通に見られ、50羽を超える大群もときどき現れます。午前7時頃まではほとんどがで、数は非常に少なくなっています。次列風切羽の縁が白い若鳥と思われる個体も混ざっています。尾浸けの行動も見られるようになりました。

5/14 平塚市出縄 8羽が大磯方向へ飛ぶ。

5/30 中央高速道路 中道休憩所 隣接の林から18羽のアオバトが飛び出した。

こまたんメンバーのフィールドノートから

クロツグミ ... 5/13 霧降の滝付近 1羽。5/20 吉沢 1 2

ツツドリ ... 5/17 山北、センダイムシクイやコマドリと一緒にさえずっていた

ホトギス ... 5/17 山北 鳴き声。5/21 21:07 高麗ハイツ 二声鳴いた。5/24 日宮神社 2羽が鳴いた

5/29 日ノ宮山・鷹取山周辺で飛び回っていた。5/29 21:50 茅ヶ崎 2声鳴いた。

5/30 AM0:37 長持 3声鳴いた。

オオミズナギドリ ... 5/18 照ヶ崎 沖合いを多数が飛びかう

アマサギ ... 5/18 照ヶ崎 2時間の間に約50羽が西から東へ通過

ヨタカ ... 5/17 AM 4:00 高麗ハイツ 声を聞いた

マガモ ... 5/20 吉沢の池 のペアが飛び立った

シロハラクイナ ... 5/25 AM 9:50 水辺の楽校 ワンドのヨシ原 1羽、1991年の土屋以来12年ぶり

アカガシラサギ ... 5/27 大根川沿いの田んぼ 成鳥夏羽 1羽

フクロウ ... 5/29 日ノ宮山 3羽 後から出てきた2羽は先の1羽より若干小さめ 産毛は見えない

今年生まれの幼鳥かもしれない1羽が少し高めの声で「グエーグエー」と2声鳴いた

イカル ... 5/29 鷹取山 3羽 さえずりが聞かれた

カッコウ ... 5/29 横浜市青葉区 奈良町の雑木林で鳴いていた

【お知らせ】

定例カウント調査

吉沢・松岩寺 & 土屋・遠藤原 2003年7月5日(土)

生沢・鷹取山 2003年7月12日(土)

午前6時に高麗ハイツ隣の駐車場に集合。12時頃に集合場所に戻ります。雨天中止。

特に持ち物は必要ありません。

集合時間が夏時間で1時間早くなっていますので、参加される方は御注意ください。

連絡先: 岩佐 昌夫 0463-55-6142 内山 規矩雄 0463-33-4322 金子 典芳 0463-32-5583

次回の定例探鳥会は2003年7月13日(日)です。午前7時30分 高来神社に集合。

緑鳩(アオバト) 第196号/6月号 発行所:こまたん

斎藤 常實 0467-51-3543

岩佐 昌夫 0463-55-6142

こまたんホームページアドレス <http://www2u.biglobe.ne.jp/komatan/>

日本野鳥の会神奈川支部ホームページ <http://www.mmj.or.jp/wbsj-k/>